

# PRESSRELEASE

## 【プレス発表日】

2023年4月1日（土）

## 【タイトル】

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部大学の大学ブランドのリニューアルについて

## 【ポイント】

- ・大学ブランドのリニューアルを実施し、ロゴマーク等を一新します。

## 【概要】

本学では、2023年4月1日より、大学ブランドのリニューアルを行い、ロゴマークなどを一新させていただきます。本学は、豊橋短期大学として1983年に開学して以来40年が経過しました。短大からスタートした大学も、現在では、大学・大学院、短大を有するまでになりました。今般、この短大創立40周年を契機として、大学及び短期大学のロゴマーク等大学ブランドを一新させていただくことになりましたので、皆様にご報告させていただきます。2023年度からは、この新しい大学ブランドコンセプトのもと、これまで以上に地域に開かれた大学として、また、地域の未来を創造する大学として、様々な教育研究活動に取り組んでいきたいと考えています。

以上

## 【大学ブランディング担当】

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部

企画室/入試センター

電話：0532-54-9725 FAX：0532-54-9732 メール：nyushi@sozo.ac.jp

## 【お問合せ】(報道に関すること)

豊橋創造大学・豊橋創造大学短期大学部

地域連携・広報センター

電話：0532-54-9729 FAX：0532-54-9731 メール：chiren@sozo.ac.jp

【新しいマーク/ロゴタイプ/タグライン/ステートメント】



## 豊橋創造大学

### “&”と愛称「創造大」の頭文字“S”の図形化

人や地域とともにある大学であることを、ゆるやかな曲線で構成した“&”と“S”の融合した記号のような図形で象徴した。抽象的な表現とすることで見た人の想像を喚起し、大学とのコミュニケーションのきっかけとすることを狙っている。温かみがあり活発なイメージのオレンジ色を大学のブランドカラーとして設定している。

### 普遍的なケアの精神を文字の形状に

温かみや優しさを適度と感じさせるオリジナル文字を開発した。文字を構成する角の一部にのみ丸みを与えることで、大学としての知性や權威性は担保しつつ、創造大の魅力であり独自性である人間味を表現している。

#### 人をケアする精神

看護/理学療法はもとより他の学部学科も教職員も「人をケアする」ことがこの大学の重要な精神性であり、地域社会においても必要とされている。(ステークホルダーアンケート結果より)

#### 一人ひとりのアイデアと行動

目の前の人の困りごとに対して小さくてもアイデアを発想し、仲間と共有し行動に移すことが、状況を変え、地域を変え、社会を変える課題解決につながることをこの大学では創造性と考える。

# Care & Idea

#### 向き合い、ともに進む

地域と大学、学生と教職員、人と人がしっかりと向き合い、課題を見つけともにそれに取り組む姿勢が今後この大学が強化し、アピールするポイントである。

### マーク・ロゴタイプ・タグライン



## Care & Idea

豊橋創造大学  
豊橋創造大学短期大学部

### ステートメント

Care & Idea

それは  
一人ひとりに向き合い 共感すること  
アイデアを生み出し 自分から動き出すこと

ここには その力を育むための  
実践的で専門性の高い 学びと研究がある

学生一人ひとりの能力を引き出す教職員  
そして 心をつかち合える仲間がいる

さあ ともに未来を創造しよう